第３講
古代ギリシア①

【エーゲ文明】エーゲ文明は前半が前 20 世紀からの (1)〔　　〕, 後半が前 16 世紀からの (2)〔　　〕。

クレタ（ミノス）文明はギリシア人による文明ではない。民族系統不明のクレタ人だ。

(3)〔　　〕について。イギリス人 (4)〔　　〕はクノッソスで見つかった文字をクレタ人の文字である (5)〔　　〕（未解読）とクレタを征服したアカイア人（ギリシア人）の文字である (6)〔　　〕（イギリス人 (7)〔　　〕が解読）とに分類した。クノッソス宮殿には城壁(じょうへき)がなく，海洋生物が写実的に明るく平和的に壺や壁に描かれている。青いイルカの壁画がひときわ目立つ。

ミケーネはギリシア本土で戦闘的な発掘物が特色だ。大切なのは，アカイア人つまりギリシア人による最初の文明であること。他に (8)〔　　〕を覚えよう。(9)〔　　〕人 (10)〔　　〕が発掘した。ミケーネ文明は「海の民」により滅亡したというのが定説。

シュリーマンは (11)〔　　〕世紀のドイツ人で幼少時に (12)〔　　〕の『(13)〔　　〕』『(14)〔　　〕』を読んでトロイア戦争に興味を持った。老年期に入る時期に多言語を習得し，古ギリシア語の解る若い女性と結婚し，その助けで発掘に成功した。シュリーマンの著作は『(15)〔　　〕』。

【暗黒時代とポリスの形成】暗黒時代とは文字の記録の残らない時代という意味だ。しかし，ギリシア的なものが全て整った時期と言える。オリンポス 12 神，神話，神殿，ポリス…。

バルカン半島を南下したギリシア人の第 1 波が (16)〔　　〕人やアテネをつくった (17)〔　　〕人やテーベをつくった (18)〔　　〕人。第 2 波が鉄器も持って南下してきた (19)〔　　〕人。ドーリア人はスパルタをつくった。エーゲ海を北からアイオリス人，イオニア人，ドーリア人という配置で東へ渡った。

アテネは有力者を中心にゆっくりと (20)〔　　〕（集まる）した集住型(しゅうじゅうがた)ポリス（アッティカ地方型），スパルタは先住民のポリスを乗っ取った征服型ポリス（ラコニア地方型）ということになる。だからスパルタ市民は皆が戦士。経済活動は周辺民 (21)〔　　〕と被征服民 (22)〔　　〕にやらせ軍事訓練に励んだ。ヘイロータイの反乱に備えるためだ。これが元祖スパルタ教育だ。2 人の王が支配するスパルタの伝説的立法者は (23)〔　　〕。厳格な軍国主義で貴金属貨幣の流通は禁止する鎖国政策。(24)〔　　〕半島ラコニア地方にありスパルタ人はラケダイモンを自称した。

解答

（1）クレタ文明　（2）ミケーネ文明　（3）クノッソス宮殿　（4）エヴァンズ
（5）線文字(せんもじ) A　（6）線文字 B　（7）ヴェントリス　（8）ティリンス　（9）ドイツ
（10）シュリーマン　（11）19　（12）ホメロス　（13）イリアス　（14）オデュッセイア
（15）古代への情熱　（16）アカイア　（17）イオニア　（18）アイオリス
（19）ドーリア　（20）シノイキスモス　（21）ペリオイコイ　（22）ヘイロータイ
（23）リュクルゴス　（24）ペロポネソス

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【海外植民市】ギリシア本土は**国土が石灰質**。まず(25)〔　　〕，次いで(26)〔　　〕が産物であり，**主食に供する小麦の産出に適さない**。だから，ギリシア人は**南フランスあたりの地中海からクリミヤ半島あたりの黒海北岸にまで植民市をつくりつつ広がり住んだ**。

フランス第２の都市(27)〔　　〕（マッサリア），イタリアの都市(28)〔　　〕（ネアポリス），(29)〔　　〕，(30)〔　　〕，トルコ第１の都市(31)〔　　〕（ビザンティオン），(32)〔　　〕など。

その間に異国の言葉を意味不明の雑音と感じそれを発する異人(いじん)を(33)〔　　〕とみなす。その中でギリシア人のことは同胞(どうほう)つまり(34)〔　　〕，ギリシア人の国土を(35)〔　　〕と意識した。

【ポリス世界】ギリシア人の諸(36)〔　　〕は都市と周辺の農村から成る。水源をめぐり**常に抗争する**。**統一へは向かわない各々が独立国家**だ。
ポリス同士はライバルだけど，同時にヘレネスとしての同胞意識もある。

ギリシア語・(37)〔　　〕（第１回オリンピック・(38)〔　　〕年を覚えよう。前８世紀からが本格的古代ギリシア史だから）・(39)〔　　〕による(40)〔　　〕・**同じ神を戴く**(41)〔　　〕・**ホメロスの物語を共有していること**など…が同胞意識を育んだ。

ポリスでは(42)〔　　〕が(43)〔　　〕（密集戦法）で**活躍するから，発言権が増し参政権が拡大，政治的に平等になる，つまり民主的になる**。また，**貨幣経済が深化すると社会が流動的になり再編成**される。オリエントの西の端，小アジア西部に位置するリディアの**鋳造貨幣の影響**もそのうち加わってくる。

信仰と防衛の中心の城山が(44)〔　　〕，裁判・民会・交易のための公共広場が(45)〔　　〕。市民は(46)〔　　〕という私有地を保有する農民で，租税(そぜい)はないが自弁の武器で従軍する義務がある。

【アテネの民主化】(47)〔　　〕→(48)〔　　〕（(49)〔　　〕，(50)〔　　〕年）→(51)〔　　〕（(52)〔　　〕，(53)〔　　〕年）→(54)〔　　〕（(55)〔　　〕，(56)〔　　〕年）→民主政治の確立（(57)〔　　〕，(58)〔　　〕年）→民主政治の完成（(59)〔　　〕，(60)〔　　〕～(61)〔　　〕年）→(62)〔　　〕。

解答

(25) オリーブ　(26) ぶどう　(27) マルセイユ　(28) ナポリ
(29) タレントゥム　(30) シラクサ　(31) イスタンブル　(32) ミレトス
(33) バルバロイ　(34) ヘレネス　(35) ヘラス　(36) ポリス　(37) オリンピア祭典
(38) 前776　(39) アポロン神　(40) デルフォイの神託　(41) 隣保同盟(りんぽどうめい)
(42) 重装歩兵(じゅうそうほへい)　(43) ファランクス　(44) アクロポリス　(45) アゴラ
(46) クレーロス　(47) 王政　(48) 貴族政　(49) ドラコン　(50) 前621
(51) 財産政治　(52) ソロン　(53) 前594　(54) 僭主政治(せんしゅせいじ)　(55) ペイシストラトス
(56) 前561　(57) クレイステネス　(58) 前508　(59) ペリクレス　(60) 前443
(61) 429　(62) 衆愚政治(しゅうぐせいじ)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

アテネはシノイキスモス型だから有力者つまり王のもとに集住した，これが (63)〔　　〕。次に複数の貴族による統治，これが (64)〔　　〕。再編成された社会に対応するため (65)〔　　〕による立法。財産の所有にもバリエーションが生じ参政権を財産の額に応じ (66)〔　　〕は参政権を決めた。貨幣経済は借金と債務奴隷（さいむどれい）を生んだが，彼は重装歩兵を確保するために借金を棒引きした（**重荷おろし**）。貴族から土地を取り上げ貧民に分配する荒業（あらわざ）をやってのけ人気を博し僭主つまり独裁者（どくさいしゃ）となったのが (67)〔　　〕。しかし息子ヒッピアスが暴君（ぼうくん）になったので，(68)〔　　〕は (69)〔　　〕で僭主出現を防止した。当時のアテネには陶器の破片は至るところに落ちていたらしい。それはオリーブオイルとワインが主産物だったから。彼はさらに**４部族制という血縁から 10 部族制という地縁に改変し貴族による政治独占も防止**した。また**将軍職**を設置した。こうして民主政治が確立した。

【ペルシア戦争】前５世紀にアテネが遭遇（そうぐう）した世界大戦，それが歴史家 (70)〔　　〕が描いた（アケメネス朝）ペルシア戦争（(71)〔　　〕～ (72)〔　　〕年）だ。

騎馬（きば）民族 (73)〔　　〕に圧迫されたアケメネス朝は経済的に困窮（こんきゅう）し，小アジア西部 (74)〔　　〕地方の**ギリシア人諸都市に対し課税を強化**した。(75)〔　　〕を中心にギリシア人が反乱を起こすと**ミレトスの母市アテネがこれを支援**。それに対しアケメネス朝の (76)〔　　〕世がエーゲ海に派兵した。第２回ペルシア戦争の (77)〔　　〕（(78)〔　　〕年）では**ミルティアデスが指導しアテネの平民が重装歩兵として活躍**した。第３回ペルシア戦争では (79)〔　　〕で**スパルタ王レオニダスがペルシアに敗れ全滅**，また (80)〔　　〕世の派兵で**アテネのパルテノン神殿も焼失**し絶体絶命のピンチ。しかし，(81)〔　　〕（(82)〔　　〕年）では (83)〔　　〕指揮のもと**無産市民が三段櫂船（かいせん）の漕（こ）ぎ手として活躍し勝利，戦後の政治的地位を向上**させた。もっとも救国の英雄テミストクレスは傲慢（ごうまん）になり，後に陶片追放になりアケメネス朝ペルシアに亡命する。

ペルシア戦争は翌年の (84)〔　　〕に再びアテネが勝利し，事実上決着がついた。**この戦いの前 479 年から前 429 年（ペリクレスの死）までの 50 年間が** (85)〔　　〕**の盟主としてのアテネ黄金時代**だ。

解答

(63) 王政　(64) 貴族政　(65) ドラコン　(66) ソロン　(67) ペイシストラトス
(68) クレイステネス　(69) オストラシズム（陶片追放（とうへんついほう））　(70) ヘロドトス
(71) 前 500　(72) 前 449　(73) スキタイ　(74) イオニア　(75) ミレトス
(76) ダレイオス１　(77) マラトンの戦い　(78) 前 490　(79) テルモピレーの戦い
(80) クセルクセス１　(81) サラミスの海戦　(82) 前 480　(83) テミストクレス
(84) プラタイアの戦い　(85) デロス同盟

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【アテネ黄金時代】ペルシアの再来に備え結成されたデロス同盟だが，その共同基金を流用し(86)〔　　〕は(87)〔　　〕様式の(88)〔　　〕を再建した。神殿再建は，友人(89)〔　　〕が監督し彼の作品**アテナ女神像**も安置された。

アテネ民主政治が完成した。

(90)〔　　〕が国権の最高機関で官職は(91)〔　　〕，しかし**将軍職だけは例外でペリクレスは何度も再任**され「事実上の独裁」だったと歴史家(92)〔　　〕は述べた。

現在の我々の時代の民主政治との相違点は，**①直接民主政であったこと，② 18 才以上の男子市民にのみ参政権つまり婦人参政権がなかったこと，③奴隷に参政権がなかったこと（**(93)〔　　〕**などで生産奴隷として働く），の三点**だ。

【衆愚政治】

明治時代の偉人が民主主義と訳した英語の元々のギリシア語 **demokratia** は**デーモス（民衆）とクラトス（力・支配）の合成語**。実態は民衆制といったところだ。

仮に，場当たり的な言説（げんせつ）（**デマゴギー**）を吐き散らかす煽動政治家（(94)〔　　〕）が登場し民衆を刺激しつつ操れば，愚かな道へと進んでゆく。

この時期(95)〔　　〕はデマゴーゴスの代表格アルキビアデスと付き合いがあったので煽動（せんどう）罪で自害を命じられ「**悪法もまた法なり**」と言って毒杯をあおいだ。

ペリクレスの死の２年前に(96)〔　　〕の盟主**スパルタ**との(97)〔　　〕が始まったが，スパルタが勝利した。（ペリクレスの戦没者葬送演説に自由や民主政治という言葉が登場する）

そのスパルタも(98)〔　　〕に(99)〔　　〕（(100)〔　　〕年）に負け（テーベの**エパメイノンダスの戦術**による）覇権（はけん）はテーベに移る。しかしもはや重装歩兵による市民皆兵から**傭兵（ようへい）の時代へと時流は移り**，公共的空間としてのポリスも変質し，ギリシア世界を束ねる指導的な役割を担えるポリスはもはや存在しない時期に入っていた。

解答

(86) ペリクレス　(87) ドーリア　(88) パルテノン神殿　(89) フェイディアス

(90) 民会　(91) 抽選　(92) トゥキディデス　(93) ラウレイオン銀山

(94) デマゴーゴス　(95) ソクラテス　(96) ペロポネソス同盟　(97) ペロポネソス戦争

(98) テーベ　(99) レウクトラの戦い　(100) 前 371

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講　テスト

1　クノッソス宮殿を発掘したのは。

①　シュリーマン
②　シャンポリオン
③　ローリンソン
④　エヴァンズ

2　以下のうちギリシア人が建設したのでない都市は。

①　マルセイユ
②　ベイルート
③　ナポリ
④　イスタンブル

3　以下のうち，組合せの誤っているものは。

①　財産政治－ドラコン
②　民主政治－クレイステネス
③　僭主政治－ペイシストラトス
④　独裁政治－カエサル

4　アテネ黄金時代の人物として不適格なのは。

①　トゥキディデス
②　フェイディアス
③　ペリクレス
④　クレイステネス

5　以下のペルシア戦争のうち，最後に起きたのは。

①　マラトンの戦い
②　プラタイアの戦い
③　サラミスの戦い
④　テルモピレーの戦い

6　パルテノン神殿の建築様式は。

①　イオニア式
②　ロマネスク式
③　コリント式
④　ドーリア式

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　古代ギリシアの覇権の推移で正しいのは。

①　マケドニア→スパルタ→アテネ→テーベ

②　スパルタ→アテネ→テーベ→マケドニア

③　アテネ→テーベ→マケドニア→スパルタ

④　アテネ→スパルタ→テーベ→マケドニア

8　以下のうち，アテネと無関係の語句は。

①　ヘイロータイ

②　アクロポリス

③　ラウレイオン銀山

④　ソクラテス

9　アテネの在留外人を何と呼んだか。

①　クリティアス

②　メトイコイ

③　ディオニソス

④　ソフィスト

10　以下のうち，プラトンがアテネ郊外に創設した学園はどれか。

①　アカデメイア

②　リュケイオン

③　ムセイオン

④　エレクティオン

11　アテネ出身の軍人で歴史家だった人物で『アナバシス』を著したのは。

①　アナクシマンドロス

②　ヘラクレイトス

③　クセノフォン

④　ピタゴラス

12『女の平和』『雲』を著した喜劇作家は。

①　アイスキュロス

②　アリストファネス

③　エウリピデス

④　ソフォクレス

第３講　テスト解答

1　④	2　②	3　①	4　④	5　②	6　④
7　④	8　①	9　②	10　①	11　③	12　②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。